

第 60 回全国高等学校軟式野球選手権岡山県大会 C ブロック 準決勝戦

2015 年 7 月 22 日 勝間田高校 V S 矢掛高校

@真庭やまびこスタジアム

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
勝間田	0	0	0	0	0	0	0			0
矢掛	1	4	1	0	0	3	×			9

矢 山木拓馬 - 小出

矢掛高校の先発は 3 年生右腕の山木拓馬 (美星中)

- 1 回表、勝間田高校の攻撃。一死から左前打を放たれるも後続を抑え、山木拓馬は上々の立ち上がりを見せる。
- 1 回裏、矢掛高校の攻撃。一死から藤井 (高屋中) が右越打を放ち、一気にホームを駆け抜ける。初回到 1 点を先制する。この 1 本で矢掛高校が試合の主導権を握る。
- 2 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の 3 年生：浅野 (矢掛中) が左前打を放ち出塁。盗塁などで一死三星のチャンスを迎える。ここで好調の守屋誠 (矢掛中) が特大の左越三塁打を放ち 1 点を追加。さらに暴投で 1 点を加える。次打者：小出 (矢掛中) は四球で出塁。続く山木拓馬に右前打が飛び出し、一死一・三塁の大チャンスを迎える。ここで、林 (真備東中) が左越二塁打を放ち、2 点を追加。矢掛高校はこの回、一挙に 4 点を追加する。
- 3 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の渡邊 (真備中) が死球で出塁し、暴投などで三進。続く三澤大地 (真備東中) の内野安打で 1 点を追加する。
- 4 回表、勝間田高校の攻撃。二死から右越三塁打を放たれピンチを招くも、次打者を抑え、点を与えない。
- 4 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の山木拓馬が死球で出塁。しかし、後続が続かず無得点。
- 5 回表、勝間田高校の攻撃。山木のキレのある球で三者連続三振に抑える。
- 5 回裏、矢掛高校の攻撃。二死から浅野が右前打で出塁。ここで代走：多賀圭吾 (矢掛中) が登場、さらに代打に多賀尚 (矢掛中) が送られる。盗塁と多賀尚が痛烈な左前打を放ち、一・三塁。ここで、重盗をしかけるが、本塁タッチアウトで追加点を挙げられない。
- 6 回表、勝間田高校の攻撃。先頭に中前打を放たれるも後続を打ち取り無失点。
- 6 回裏、矢掛高校の攻撃。相手投手の交代。先頭の守屋誠が失策で出塁し、盗塁を決める。続く小出が左二塁打を放ち、1 点を追加。次打者：山木拓馬の犠打が失策となり 1 点を追加し、三進。二死から代打：守屋翼 (矢掛中) が送られる。ここで、暴投で 1 点を追加。さらに守屋翼が死球で出塁する。しかし、次打者が三振に抑えられ攻撃終了。この回、3 点を追加する。
- 7 回表、勝間田高校の攻撃。山木拓馬の抜群のコントロールで三者凡退に抑える。7 回コールドゲームとなり、ここでゲームセット。

今月 19 日から始まった“第 60 回全国高等学校軟式野球選手権 岡山大会”で矢掛高校は初戦の勝間田高校に 9-0 の 7 回コールドで勝利を収めた。3 年生最後の大会で初回から走本を放った 3 年生：藤井の活躍が矢掛高校に流れをもたらした。今までの練習を信じ、気持ちを 1 つに掴んだ勝利だと思う。この調子で明日の C ブロック決勝、シード校の倉敷工業戦も勝ち抜いてほしい。 (文責：那須 春花)

新チームの戦績 **26** 勝 **21** 敗 **4** 分